

令和8年3月18日

東京学芸大学国際戦略推進本部

本部長 川手 圭一

専門研究員（国際事業コーディネーター）の公募について

1. 公募の目的

東京学芸大学は、豊かな人間性と科学的精神に立脚した学芸諸般の教育研究活動を通して、高い知識と教養を備えた創造力・実践力に富む有為の教育者を養成することを目的としています。

今回の公募では、本学のアジア事業（「日タイ国際交流プログラム」および「東京学芸大学キャンパス・アジアプログラム」）を中心とした国際事業等を担当するコーディネーター（専門研究員）1名を募集します。

2. 職名及び人数 専門研究員 1名

3. 所属組織 国際課

4. 専門分野 国際交流全般

5. 職務内容

関係教職員とともに、以下の業務を行っていただきます。

- (1) タイ、中国、韓国の連携大学との受入・派遣プログラムや短期受入・派遣プログラムの企画・運営・引率、実施に係る業務
- (2) 国内外の連携大学等関係機関との連絡調整業務
- (3) 本事業受入れ留学生への教育支援（プログラム開設授業の運営、学習・生活等に関する指導・助言・相談等を含む。）
- (4) 本事業に係る各種報告会・交流会・イベント等の企画・運営
- (5) 本事業に係る広報・成果発信（ウェブサイト作成・更新等を含む。）
- (6) その他本学国際交流事業運営に必要な業務

6. 応募資格

- (1) 修士の学位又は業務経験等によりそれと同等以上の能力を有することが望ましい。
- (2) 大学又は他の機関等において「5. 職務内容」などの経験及び海外留学の経験を有していることが望ましい。
- (3) 本学が教員養成系大学であることを理解し、関連業務に積極的に従事できること
- (4) 日本国内の学校における留学政策・英語教育・教育実践・国際協力・留学相談業務に関し、知見を有すること。
- (5) 本学の目的である教員養成・教育支援者育成に寄与する意欲とコーディネート業

務、マネジメント業務を含めて積極的に関われること。

- (6) 日本語及び英語によるコミュニケーション能力を有し、国内外の大学等と交渉・連絡調整ができ、かつ適切な文書を作成できる能力を有すること。

7. 採用予定日 令和8年5月1日(金)

8. 勤務条件

- (1) 雇用期間：令和8年5月1日から令和9年3月31日まで※
※雇用期間更新はありません。
- (2) 勤務時間：週24時間(週4日、1日6時間)
勤務日：原則として月曜日～金曜日のうち週4日(※曜日については応相談)
勤務時間帯：9時30分～16時30分 又は 10時00分～17時00分
(休憩時間：12時00分～13時00分)
※勤務日及び勤務時間については、業務の都合により本人の同意を得て変更する場合があります。
- (3) 休日：土・日曜、祝日、12月29日から1月3日まで、及び勤務日以外の平日1日
(勤務条件により、法定での年次有給休暇を付与。)
特に休日に勤務を命じる必要がある場合は、あらかじめ休日を他の日に振り替えることがあります。
- (4) 給与：時給2,000円～2,400円(経歴等により決定)
- (5) 社会保険及び雇用保険：適用
- (6) 勤務場所：東京学芸大学小金井キャンパス
- (7) 海外派遣プログラムの引率等、宿泊を要する出張を命ずることがあります。

9. 提出書類

- (1) 履歴書1通(本学所定様式)
※以下のURLからダウンロードしてください。
https://www2.u-gakugei.ac.jp/~jinjika/shokuin-bosyu/00_shiteirekisho/rirekisho_yoshiki.xlsx
- (2) 国際交流業務等の実績ないし業績一覧(研究業績の場合は、①著書、②論文、③その他に分けて記入。査読の有無を明記。)
- (3) 国際交流業務等の主な実績ないし業績(当該実績・業績を示す資料を添付(コピー可))
- (4) 業務についての抱負(2,000字程度。自らの経験に照らし、「5. 職務内容」に対してどのように貢献できるのか記載してください。)

10. 提出期限 令和8年4月10日(金) 17時(必着)

11. 選考方法

- (1) 本選考においては、男女共同参画社会基本法(平成11年法律第78号)の精神を尊

- 重し、業績等の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。
- (2) 本学は国籍、障がい等による差別を排除し、公平な選考を行います。
 - (3) 書類選考の上、選考通過者には面接（4月14日（火）を予定）を行います。
 - (4) 選考結果については、選考が終了次第本人宛に通知します。
 - (5) 選考に関わる内容の開示・公表はしません。
 - (6) 提出書類は、個人情報に配慮した上で、原則として返却しません。
 - (7) 応募に関わる費用（面接等の旅費を含む）は、応募者の負担とします。

1 2. 書類送付先

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

東京学芸大学 国際課国際企画係

※封筒表に「アジア事業専門研究員採用応募書類在中」と朱書きすること。

1 3. 問い合わせ先

東京学芸大学 学務部国際課国際企画係

メールアドレス：kokusai*u-gakugei.ac.jp（送信の際には*マークを@へ変換のこと）

※件名には必ず「専門研究員の公募について」と記入すること。

1 4. その他

提出いただいた個人情報は当公募の選考にのみ利用します。

1 5.

(1) 日タイ国際交流プログラムについて

本プログラムは教育現場における実践的な指導やコミュニケーション能力を育成することを目的に、本学とコンケン大学（タイ）の学生による双方向の交流を行う事業です。

平成25年に文部科学省委託事業「青少年教育施設を活用した国際交流事業」に採択され、平成30年度からは本学事業として継続しています。

春学期（5月）の招聘（タイ→日本）と秋学期（12月予定）の派遣（日本→タイ）を一体的に実施する構成となっており、講義、フィールドワーク、グループワーク等を通じて、日タイ双方の教育現場における課題を実践的に学び、理解を深めます。

(2) 東京学芸大学キャンパス・アジアプログラムについて

本プログラムは、国際的に活躍できるグローバルな人材の育成と大学教育のグローバルな展開力の強化を目的に、日本・中国・韓国の大学間で質保証を伴った学生交流や教育連携プログラムを実施する事業です。本学は、文部科学省の「大学の世界展開力強化事業」に平成28年度から令和2年度の第2フェーズにおいて本事業に採択され、北京師範大学（中国）、ソウル教育大学校（韓国）とのコンソーシアムにより活動してきました。

令和3年度からは、東京学芸大学キャンパス・アジアプログラムとして、アジア教員養成高等教育圏の構築に向けて活動している本学の自走化プログラムです。